

上下水道連携したBCP作成の推進



上水道 あっての 下水道
下水道 あっての 上水道

氏名	所属
山本 聖仁（班長）	徳島市上下水道局 経営企画課
黒田 双葉	横浜市下水道河川局マネジメント推進課
佐藤 駿	苫小牧市上下水道部下水道課
大河原 健	大阪広域水道企業団



上下水の連携

共通課題

人材不足



老朽化



収益減少



+

災害時には上水道・下水道のどちらかのみ
復旧してもインフラとして機能を果たせない



上下水道が連携することで
早期の復旧・住民の安心安全確保が可能



上下水道一体でのBCP_(地震編)作成をテーマに！



連携できそうな項目（検討対象）

（事前対策）

- ・ 優先地区の設定
- ・ 資材・機材、薬品等の確保

New!

- ・ 人材育成の強化

（発災後対応）

- ・ 施設、管路の巡視点検（上・下水道職員の2人組で点検）
- ・ 復旧作業

New!

- ・ 防災部局への情報提供

上下水道一体の体制を構築するためには？（検討結果）

優先地区の設定

- ・優先事項の確認
- ・ハザードマップの共有
⇒避難場所等への管路の確認

資材・機材・薬品等の確保

- ・配管材料、消毒用薬品情報の共有・データベース化
- ・連携企業等の協力確保

人材育成の強化

- ・上下水道部署間での人事交流
⇒点検方法、ポイント
⇒故障対応事例研修
⇒机上研修（図面の読み方等）
- ・上下水道共同でのBCP訓練

施設管路の巡視点検

- ・上・下水道職員のペアで点検
⇒緊急輸送路の通行確保
⇒故障や大規模漏水箇所確認

☆事前の人材育成が必須

復旧作業

- ・優先地区の上下水道を
まとめて復旧
⇒資材・工事の手配の一本化

☆事前に優先地区の設定が必須
☆事前に資材・連携企業確認

防災部局への情報提供

- ・共通様式の作成
⇒住民目線で必要な情報の精査
（断水・復旧状況）
- ・本部までの報告フローの決定

☆事前にBCP訓練必須

さらに！10～20年後に向けて

災害対策の充実

- 全職員上下水道BCP訓練
- 地域参加型訓練
- 職員単位での災害時対応設定

新技術導入

- 災害時におけるロボット・AIの活用

地域・分野を超えた人材育成

- 自治体間の上下水道職員人事交流
- 多様な人材の採用

上下水道一体でのBCPの強化

さらに！10～20年後に向けて

自然災害の多い日本で強化されたBCPで
“世界”の上下水道を守る！

人材不足



老朽化



収益減少



上下水道を守る
技術・ノウハウ

カネ・ヒト



人材増



設備更新



収益増



おわり

ご清聴ありがとうございました

